

# スポーツ走行参加時のGPS発信機搭載義務化のご案内

2024年9月12日(木)より、スポーツ走行の安全性向上を目的として、スポーツ走行に参加される車両への**GPS発信機 (RaceLink) の搭載が義務化**されます。

スポーツ走行をご利用される皆様にはお手数をおかけいたしますが、スポーツ走行運営の更なる安全性向上のためご理解賜りますようお願い申し上げます。

## 【GPS発信機 受取／返却方法】

- コントロールタワー 1 階 受付で配布／返却を行っております。  
走行される前にGPS発信機を必ず受け取っていただくようお願いいたします。  
なお、GPS発信機を受け取る際は**ライセンスカードの提示が必須**となりますので、お忘れのないようお願いいたします。  
走行終了後はコントロールタワー 1 階 受付にご返却ください。

## 【GPS発信機の取付方法】

- 粘着テープやタイラップ (結束バンド) などですっかり固定してください。
- GPS衛星を利用し位置情報を取得していますので、電波感度が良好な場所に設置してください。  
※ 金属やカーボン素材で覆われた場所や、電波を発信する機器の近くに設置すると電波感度の低下がみられます。
- 詳細は別紙 (GPSの取り付け方法) をご確認ください。

## 【ツーリングカー / 登録車】

ダッシュボード上面やステアリングコラムカバー又はリヤサイドガラス等に粘着テープなどでしっかり固定してください。

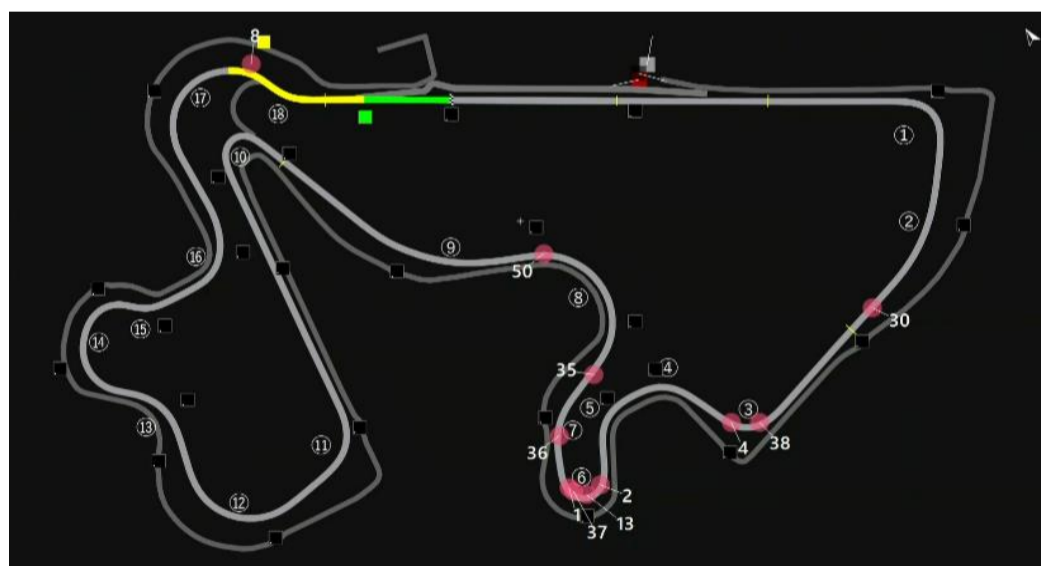
## 【フォーミュラカー】

ロール構造体の外側またはメーターまわりに粘着テープなどでしっかり固定してください。  
※コクピット内部は金属 (特にアルミ板) に覆われているため、電波感度が低下する傾向があります。

## 【2輪】

メーター回り燃料タンク上部またはリヤシート座面より後部の上部や側面など。  
※カウルが覆いかぶさっている場所では電波感度が低下する傾向があります。

## ピットモニター (自主 1 118ch) で走行位置を確認できます



イエローやレッドなどのライトパネルに表示される情報をご確認いただけます。



GPS発信機に貼付られている番号が、モニターに表示されます。

友人やチームドライバー・ライダーの走行状況がピットガレージ内のモニターから確認することができます。



# GPSの取り付け方法

※GPS衛星を利用し位置情報を取得していますので、電波感度が著しく低下している場合は正確な場所が表示されません。

## ■ 取付位置

### ◆ ツーリングカー / 登録車

ダッシュボード上面やステアリングコラムカバー又はリヤサイドガラス等に粘着テープなどでしっかり固定してください。  
金属に囲まれた場所やカーボンパーツは電波感度の低下がみられます。



ダッシュボード上部



ステアリングコラムカバー上部



リヤサイドガラス内側

### ◆ フォーミュラカー

ロール構造体の外側またはメーターまわりに粘着テープなどでしっかり固定してください。  
※コクピット内部は金属（特にアルミ板）に覆われているため、電波感度が低下する傾向があります。



メーターまわり



ロール構造体



ロール構造体

### ◆ 2輪

メーター回り燃料タンク上部またはリヤシート座面より後部の上部や側面など。  
※カウルが覆いかぶさっている場所では電波感度が低下する傾向があります。



## ■ インジケーター

- ・GPS正面にはインジケーターが付いており、デジタルフラッグと連動することで点灯します。
- ・インジケーターが見えるように取り付けることをお勧めします。
- ・GPSにはナンバリングが貼り付けてあり、ゼッケンの無い車両のゼッケン表示はGPSナンバーで表示いたします。

